

別紙 3 __連携要求一覧

※標準化対象範囲内のシステム間の連携は、国から示される標準連携仕様に準拠すること。

No.	データ作成元システム名	方向	データ連携先システム名	連携情報名	連携方式	処理タイミング	調達外 システム連携	備考
1	個人住民税	→	就学援助システム	住民税情報ファイル（全件）	手動	年次	●	
2	個人住民税	→	就学援助システム	住民税情報ファイル（異動分）	手動	月次	●	
3	福祉宛名	→	学齢簿システム	住記異動情報	自動	即時	●	
4	福祉宛名	→	就学援助システム	住記異動情報	手動	月次	●	
5	福祉宛名	→	学齢簿、就学援助システム	住記情報（全件）	手動	年次	●	
6	学齢簿、就学援助システム	→	給食費徴収管理システム	学齢簿、就学援助情報	手動	随時	●	

【連携要求:項目の定義】

項目名	項目の定義
データ作成元システム名	データを作成する連携元となるシステム名。(調達範囲外のシステムは下線付きで記載)
データ連携先システム名	データを連携して取り込むシステム名。(調達範囲外のシステムは下線付きで記載)
連携情報名	連携する情報の名称。
連携方式	連携の方式について自動・手動のどちらかを定めた項目。 自動・・・原則として職員の作業を介さず、システム間でデータ連携を行う方式 手動・・・原則として職員の作業を介して、データ連携を行う方式(媒体等による連携)
処理タイミング	処理タイミングについて、即時,随時,日次,週次,月次,年次のいずれかを定めた項目。
調達外システム連携	「●」がついているものは、本調達に含まれないシステムではあるが、本市の既存システム(又は既存のファイル仕様)に合わせたシステム間連携の構築が必要なもの。
備考	特記事項を記載している項目。

【連携要求:連携方式の凡例】

連携方式	タイミング	内容	備考
自動	即時	リアルタイム連携を想定。同趣旨が実現できるデータベース共有もこれに含む。	
	随時	オンデマンドのオンライン処理を想定。	システム機能として処理するもの
	週次／月次／年次	スケジューリングして、ファイル連携するものを想定。	インターフェースが必要
手動	随時	職員の作業を介して処理する連携。(他課ファイルを共有フォルダに置いて、担当課が連絡を受けて受領し、業務システムの取込ボタンを押す、など)	媒体交換や外部機関への伝送用データを含む
	週次／月次／年次	職員の作業を介して処理する連携。(同上)	週次／月次／年次